

一般社団法人日本光学会第5回定期総会議事録

日 時：2020年3月28日(土) 15:00~16:00

場 所：Zoom ミーティングにより実施

出席者：山口進会長，他9名

議 事：

総会成立の確認

- ・現会員数に対し，過半数の定足数を満足したことが報告され，本総会の成立が確認された。

1. 第1号議案

下記について担当理事および監事から報告が行われ，承認された。

1-1. 第5期事業報告

- ・第4期総会および3回の理事会，6回の総務委員会，および賞選考委員会の開催が報告された。
- ・第5期（2019年1月1日～2019年12月31日）の事業について報告された。

1-2. 第5期決算報告

- ・第5期の決算について報告された。

1-3. 監査報告

- ・事業報告および決算関係書類について監査した結果，適正であるとの報告がなされた。

2. 第2号議案（役員改選）

- ・理事の改選について，以下の留任を含む14人の理事と1人の監事が指名され，承認された。

理事：芦原聡，石井勝弘，市橋宏基，伊藤雅英，川田善正，菊田久雄，島野健，志村努，谷田純，野村孝徳，的場修，宮本洋子，山口進，山口雅浩

監事：黒田和男

3. 報告事項

- ・第6期事業計画が報告された。

- ・第6期予算計画が報告された。

一般社団法人日本光学会 2020年度第1回委員総会

2020年度第1回委員総会については2020年3月28日(土)に東京工業大学大岡山キャンパスにて開催の予定でしたが，新型コロナウイルスの流行に伴う社会情勢を鑑み，委員が集まった開催は行わないこととしました。理事・運営委員，OR編集委員会など，委員の担当業務内容に関する引き継ぎは，各担当委員にて個別に行います。

International Conference on Optoelectronic and Microelectronic Technology and Application 2020 (OMTA2020)

日 時：2020年10月20日(火)，21日(水)

場 所：Holiday Inn Nanjing Aqua City (No. 1 Jiankang Road, Qinhuai District, Nanjing, Jiangsu, China)

主 催：Chinese Society for Optical Engineering (CSOE)

協 賛：日本光学会，Nanjing University of Aeronautics and Astronautics，Nanjing University of Science and Technology ほか

参加費：2600 RMB (9月15日まで一般2400 RMB，学生2000 RMB)

参加申込：下記 URL を参照の上，問合せ先に連絡してください。

問合せ先：Jie Zhang (CSOE)

電話 86-22-58168510 E-mail zhangjie@csoe.org.cn

URL <https://b2b.csoe.org.cn/meeting/OMTA2020.html>

日本光学会 news の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@mysoj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお，掲載申込は原則として発行日（10日）から2か月前の15日まで，開催日が1～10日の場合は，開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては，「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第48巻第4号(2020年4月号)目次

「新たな展開を見せる高次高調波発生」解説特集号

レーザーコンパス

共同研究の醍醐味……………早崎芳夫(159)

《特集》

レーザー解説

「新たな展開を見せる高次高調波発生」解説特集号によせて
……………小栗克弥(160)

固体高次高調波発生の理論と第一原理計算
……………石川顕一, 篠原 康(162)

中赤外光パルスを用いた固体高次高調波発生とその偏光特性
……………石井順久, 金島圭佑, 夏 沛宇,
斎藤成之, 金井輝人, 板谷治郎(168)

プラズモニクアンテナを用いた固体の高次高調波発生
……………芦原 聡, 今坂光太郎(174)

キラル分子からの円偏光高次高調波発生……………関川太郎(179)

Progress to Provide Tunable Polarization of Isolated Attosecond Pulses
……………Pei-Chi HUANG, Jen-Ting HUANG, Po-Yao HUANG,
Kuang-Yu CHANG, and Ming-Chang CHEN(184)

レーザーアブレーション媒質からの共鳴高次高調波
……………尾崎恒之(189)

レーザーオリジナル

プラズマ粒子シミュレーションによる薄膜プラズマミラーの
反射率計測……………林 宜章, Mihail Cernaianu,
田中和夫, 羽原英明(193)

レーザーフラッシュ

SPIE Photonics West 会議報告……………吉田 剛(198)

著者紹介

セルフフォーカス……………(204)

レーザーカレンダー……………(209)

レーザーワード……………(167, 183, 192)

「応用物理」第89巻第6号(2020年6月号)予定目次

解説

HfO₂系強誘電体薄膜を用いた新規メモリデバイス技術の
現状と課題……………小林正治
エネルギーハーベスティング技術の新展開……………秋永広幸

研究紹介

高感度・高精細・リアルタイム近接容量イメージセンサ
……………黒田理人, 山本将大, 須川成利

化合物半導体の高速成長と太陽電池応用
……………大島隆治, 庄司 靖, 牧田紀久夫, 菅谷武芳

プラズマプロセスによる金属の表面窒化……………市來龍大

電流駆動有機半導体レーザー……………下谷秀和, 谷垣勝己

微細加工からデジタルバイオ分析へ……………渡邊力也

基礎講座

「IoTはどこまで来たか: 応用物理視点で見た現在位置と
未来像」……………『応用物理』編集委員会

IoTを支えるイメージセンサ技術……………小林昌弘

焦点

“コロナ時代”の「働き方改革」の実態と、将来を担う
研究者・技術者に必要なマインドセット……………澤 円

ホッとひといき

支部学術講演会を知ろう……………大平圭介

Inside Out

就職先はアメリカ企業……………鐵本智大

チャプターだより

プラズマ若手チャプター……………白井直機

Science As Art

Si ステンドグラス……………加藤 光